

学校給食の放射性物質測定結果

7月22日学校給食調理済み食材(白沢調理場)の放射性物質測定結果については、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、検出されませんでした。

【測定結果】

測定核種	測定結果	検出限界値	セシウム合計
放射性ヨウ素 131	未検出	2.8 Bq/Kg	—
放射性セシウム 134	未検出	4.3 Bq/Kg	
放射性セシウム 137	未検出	3.6 Bq/Kg	

* 未検出

未検出とは表中の検出限界値未満であることを表します。

* 放射性セシウム等の基準値について

放射性セシウムの基準値(一般食品:100Bq/Kg)との比較は、セシウム134とセシウム137を合計した数値で行っています。

放射性ヨウ素については、食品毎に別途暫定基準値が決められています。

【検査食品等】

1. 検査食品(調理済み給食)

(1) ごはん

(使用食材) 白飯(利根沼田産)

(2) オムレツ

(使用食材) オムレツ(新潟県産)

(3) 甘酢あん

(使用食材) たまねぎ(群馬県産)、豚ひき肉(群馬県産)、パプリカ(ポルトガル産)、たけのこ(タイ産)

(4) ごぼうのサラダ

(使用食材) キャベツ(群馬県産)、ごぼう(群馬県産)、こまつな(熊本県産)、ホールコーン(アメリカ産)

(5) 中華スープ

(使用食材) とり肉(国内産)、にんじん(千葉県産)、だいこん(青森県産)、にら(山形県産)、干しいたけ(九州産)、プチ豆腐(大豆の原産地・アメリカ産、カナダ産)

2. 調理場所…白沢調理場

3. 調理日…令和2年7月22日

4. 測定日…令和2年7月22日

5. 測定方法

消費生活センターの簡易測定器

測定機器…NaI(Tl)シンチレーション検出器、千代田テクノル RAD IQTM FS300

を用いた簡易測定(測定時間：30分)